

6年生修学旅行 平和・歴史・科学の学びと 仲間との思い出ができました!

11月11・12日(金・土)に、6年生は長崎県、佐賀県に修学旅行に行きました。宿泊しての旅なので、1週間以上前から新型コロナ対策を入念にしての実施で、無事に全員参加できました。



1日目は、長崎市内で平和学習です。被爆校舎が残る城山小学校、原爆に関する資料が充実した長崎原爆資料館を見学して、国立追悼平和祈念館で平和集会をしました。そして、被爆者手帳をお持ちの田中安次郎さんのガイドでフィールドワークへ。原爆落下中心地、浦上天主堂、如己堂、永井隆記念館、山里小学校を回って、最後に平和公園でブロンズの平和祈念像に向き合いました。

その後、ホテルに入って、田中さんに被爆体験講話をしていただきました。1時間があっという間の講話でした。事前学習でふれていたとはいえ、実物に接し、見聞きし、体験者の生の声を聴くことは、大きな学びになりました。観光で長崎に行くのとは違う、修学旅行ならではの貴重な時間を過ごすことができました。



ホテルでは男女各4人ずつで大浴場を貸し切り、食事は四小だけの部屋で食べ、部屋も4人で布団のすき間があるゆったりとした状態でした。大きなホテルなのに、感染対策をしっかりとすることができました。長崎の夜景もとてもきれいでした。



2日目は、まず出島、大浦天主堂、グラバー園で江戸時代から近代にかけての長崎の歴史を学びました。買い物には国の施策でクーポン券が付き、金額を計算しながらの買い物体験ができました。宇宙科学館ではさまざまな科学体験を楽しみ、吉野ヶ里歴史公園では復元された建物を見学して、弥生の古代に思いをはせました。



2日間、ガイドさんや先生の指示をよく聞いて、感染対策等の行動もきちんとできた6年生たちでした。今回の学びや体験が、これから学校でも、最上級生、リーダーとしての自覚や言動につながると思います。

スペシャル読み聞かせ 「秋のおはなし会」 お話と歌を 楽しみました

11月16日(水)の朝から、読み聞かせの会クローバーの6人による、スペシャル読み聞かせ「秋のおはなし会」がありました。感染対策に配慮していただいて、久しぶりの実施となりました。

最初は大型絵本「どんぐりむらのどんぐりえん」の読み聞かせ。続けてパネルシアター「あきのうた」。秋にちなんだみんながよく知っている童謡も絡めて、楽しい秋のお話と歌が続きました。席の離れた児童も視線は前を向き、中には身を乗り出して聞き入っている姿もありました。



みんなで楽しい時間を過ごすことができました。短い時間とはいえ、準備は大変だったと思います。すてきな時間をありがとうございました。

地震と火災から 身を守る 避難訓練



11月21日(月)に、地震・火災の避難訓練をしました。南関分署の消防士5人が来られて、「身を守る→初期消火と避難」の様子を見ていただきました。子どもたちは静かに避難できましたが、さらに、地震では机を持って身を守ることなど、専門的な指摘をいただきました。その後、消火器の使い方の実演や、消防車の放水、救急車・消防車の見学等、充実した学びができました。ない方がいいのですが、万一地震や火災に出会ったら、自分と周りの命を守る行動ができるよう、今回の学びを生かしたいと思います。